

**ホットニュース Hot News**

◎**ウィキペディアタウンin田原**

地域の歴史や文化を探訪し、資料などを活用して記事にまとめ、フリー百科事典ウィキペディアに発表する「ウィキペディアタウン」を開催します。

テーマは開業100周年を迎える豊橋鉄道渥美線です。博物館の「開業100年渥美線展」や旧田原港を見学した後、資料をもとにウィキペディアを編集します。



**日時:**8月25日(日) 午前10時～午後4時30分  
**会場:**田原市博物館／華山会館  
**講師:**海瀬 氏(ウィキペディア元管理者)  
**対象/定員:**中学生以上/15名(先着順)  
**料金:**無料(昼食代は実費)  
**申込:**7月23日(火)午前10時～直接または電話、QRコードにて(事前にウィキペディアのアカウントを作成して参加)

▶中央図書館 ☎23-4946  
(共催:田原市博物館)



◀申込はこちらから

**オスナの本**



『**キッチンでできる草木染めレッスン帖**』  
佐藤麻陽／著 プティック社

身近な草花・樹木や台所にある材料を使って簡単にできる方法を紹介しています。私には無理!と思わずにレッスン開始♪



『**えほんとりっぷ**』  
ふわはね／著 世界文化社

日本各地の素敵な絵本屋さんを130軒紹介している1冊です。行きたくないお店がいっぱい♪旅のお供にいかがですか?

History Inquiry Club **其の242**

**歴史探訪クラブ**

文化財課(博物館) ☎22-1720  
吉胡貝塚資料館 ☎22-8060  
渥美郷土資料館 ☎33-1127

博物館HP 博物館インスタグラム




**渥美線が渥美半島の先端まで建設されるはずだった!?**

今回は、テーマ展「開業100年渥美線展」に関連して、「計画したものの開業しなかった区間(未成線)」のことをお話します。

今から90年前に渥美線の終点であった黒川原駅(大久保町)から半島の先端近くまで延伸しようと、国が動き出しました。これは、小中山町から伊良湖町にあった陸軍の試験場に、大砲などの重くて大きな金属製品を運びたいという思惑があったようです。

この計画は1937(昭和12)年ごろに実行に移され、土地の買収や工事が行われましたが、途中で休止し、開業に至ることはありませんでした。理由は不明ですが、中国やアメリカなどの戦争で、資金や建設資材が不足した可能性があります。

この建設の跡は現在も残っていて、石神町の国道259号沿いから見える築堤とコンクリート橋が代表的です。

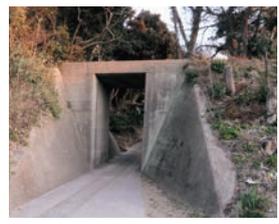


国道259号の野田町から江比間町までの海沿いの道は、大半が渥美線建設で作られた路盤(線路を支える土台)をもとにしています。

江比間町の海側にある旧道から国道側を見ると、国道を支えるための斜面の一部が、石とたたきを利用する人造石工法で固められています。これは明治時代後期から昭和時代初期の特徴的な工法のひとつです。

皆さんもこの区間を通る際には、幻に終わった鉄道に思いをはせてみてください。私は白砂青松に穏やかな三河湾、対岸の山々、さぞかし美しい景色の路線として話題になっただろうなあと、惜しい気持ちでいっぱいです。

(学芸員 木村 洋介)



▲石神町のコンクリート橋



▲江比間町の斜面(人造石)